

信 愛 望

山形学院高等学校

山形学院だより

第8号

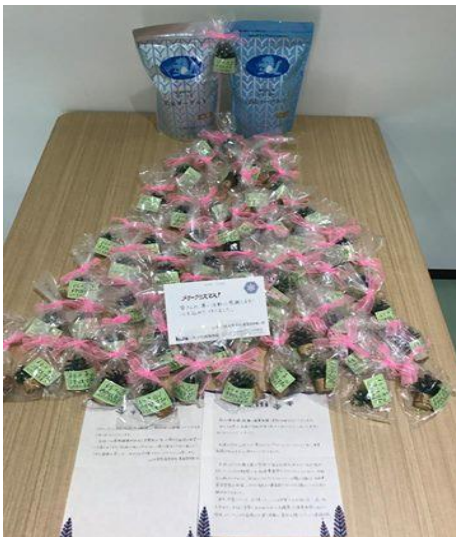
2018. 1. 10

文責・佐藤圭

華道部が被災地へ

“心のこもった贈り物” を届ける！

華道部が施設や被災地にクリスマスツリーを送り続けて12年目になります。東日本大震災以前からの取り組みです。今年は岩手県の岩泉乳業㈱へお届けしました。感謝のメッセージを紹介します。



「松ぼっくり」で作ったクリスマスツリーと手紙

顧問の相澤尚美先生のご指導のもと、“松ぼっくり”でツリーを制作し、全国の被災地に送る活動を続けています。

山形学院高等学校 華道部のみなさん

ありがとうございます

☆*:.。o(≥▽≤)o。.:*☆

昨年の台風被災からの復活を応援して
華道部のみなさん手作りの

『松ぼっくりのクリスマスツリー』に

温かいお手紙とカードも添えられました

早速 社長も一緒にツリーを並べて

写真を撮りました (*^*)

岩泉ヨーグルトを

☆製造できること

☆ご注文を頂けること

☆お届けできること

当たり前の毎日に「ありがとう」の気持ちを忘れないでいると

サンタクロースに見えることを教えていただきました

山形学院高等学校 華道部のみなさん

こんなにたくさんのツリーを

ありがとうございます ♡m()m♡



第13回ハンドベル部 クリスマスコンサート

ハンドベル部が12月23日(金)に本校チャペルを会場に第13回クリスマスコンサートを、24日(土)には山形駅自由通路でクリスマス街頭コンサートを行いました。クリスマスコンサートは920名収容できるチャペルが、ほぼ満席となり「ホワイトクリスマス」や「きよしこの夜」などのクリスマスソングや賛美歌など全19曲の演奏に魅了されました。また、街頭コンサートでは「ジングルベル」などを演奏し通路を通られる方々も足をとめて演奏に聞き入っていました。このコンサートの他にも老人施設の慰問、地域や教会のイベントでの演奏など、大忙しの年末となりました。



被爆ピアノコンサート “平和を考える”

11月14日(火)の1～2校時に『被爆ピアノコンサート』が行われました。広島より被ばくピアノをトラックで運んで来られたのは、被爆ピアノ管理所有者・調律師の矢川光則さん。矢川さんは先日のノーベル平和賞の授賞式にも出席されました。県内では菅野徳明(福原中学校校長)さんが中心となって主に中学校での演奏を中心に活動されています。コンサートでは山形大学大学院生の有志の協力で歌や演奏など14曲が演奏されました。本校では2年生が平和をテーマとする修学旅行中。1・3年生も平和を考える良い機会になったと思います。



【被爆ピアノのこと】

昭和20年8月6日、午前8時15分、アメリカ軍の原爆投下により一瞬のうちに広島は焼き尽くされました。爆心地周辺の地上温は3,000～4,000度に達したそうです。家は爆風で壊れ、焼け落ちてもおかしくない位置にあったのですが、当時珍しいコンクリートの頑丈な造りだったことや家の向きが幸いしたのか、屋根が飛び、天井が落ちるなど被害はあったもののなぎ倒されることはまぬがれた。ピアノも爆風で壁にたたきつけられ、傷だらけになりましたが、持ちこたえたおかげで、こうして今に残ったのです。

〔絵本『ヒロシマのピアノ』文研出版社刊より引用〕

「三学年進路状況」

2018.1.5 現在

進路	種別	総合普通科 (132名)	情報創造科 (38名)	食物調理科 (93名)	在籍 (263名)
		内定	内定	内定	内定
進学	大学	31	6	6	43
	短大	12	0	5	17
	専門	41	12	15	68
就職	就職	32	18	50	100
	縁故	0	1	9	10
	公務員	4	0	1	5
未定		2	0	0	2
合計		122(10)	37(1)	86(7)	245(18)



進学内定率

94.1%(87.0%)

就職内定率

90.9%(91.7%)

※()は昨年同期

〈学院のひとコマ〉

山形新聞・読み方講座を開催！



12月11日(月)に山形新聞社主催の「山新・読み方講座」が開かれました。今年度より3年間、県内企業より協賛により、山形新聞を全クラスに寄贈頂いております。そこで、新聞の読み方のポイントなどを山形新聞社NIE推進室の瀬野麻衣さんを講師に開かれました。進学・就職など新聞を読むことにより役立つ情報を手に入れる事ができること、新聞づくりの構成について知りより内容を理解できること、まずは興味関心のある記事から読む習慣をつけることなど丁寧に教えて頂きました。今回は1年1組の生徒を対象に開かれましたが、今後は2年生、3年生を対象に開く予定です。ご期待ください！